2025年10月30日

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について
（ 2025年12月　検針分　）

2025年7月 ～　2025年9月　のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2025年12月 検針分の単位料金は、 2025年11月　検針分　に比べて、1㎥(45MJ)当り
▲ 0.92 円(消費税込)、標準家庭(26㎥)では月額　▲ 24　円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金　（消費税込）

	単位	(A) 2025年11月	(B) 2025年12月	(B)-(A)
A料金表 (0㎥～24㎥)	円／m^3	258.68	257.76	▲ 0.92
B料金表 (24㎥を超える)	円／m^3	199.62	198.70	▲ 0.92

●平均原料価格

	単位	2025年6月 ～ 2025年8月	2025年7月 ～ 2025年9月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	85,020	84,050	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	79,860	78,890	
平均原料価格	円／トン	85,130	84,150	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0．9541＋LPG平均価格×0．0502　（10円未満端数四捨五入）

原料価格変動額　＝　平均原料価格　－　基準平均原料価格　（平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき）
＝　84,150　－　46,100　＝　38,000　円/トン
（100円未満端数切捨て）

●調整単位料金の算定
平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
調整単位料金　＝　基準単位料金　＋ 0.084×原料価格変動額÷100円×(1＋消費税率)　（小数点第3位以下の端数切捨て）

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2025年12月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)－(A)
A料金表 (0㎥～24㎥)	円／m^3	222.65	257.76	35.11
B料金表 (24㎥を超える)	円／m^3	163.59	198.70	35.11

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(㎥)	(A) 2025年11月	(B) 2025年12月	影響額 (B)－(A)
26	7,361	7,337	▲ 24

計算式･･･基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量　(1円未満の端数は切り捨て)

筑紫ガス株式会社